

(ウ) 岡山県

③ その他, 研究会等組織

1. **おかやま生体信号研究会**
2. **おかやまバイオアクティブ研究会**
3. 水島工業地帯産官学懇談会

⑤ 岡山医用工学研究会

⑥ 岡山県企業誘致推進協議会

⑦ 岡山県中小企業応援センター

3. その他 岡山県・倉敷市の事業

(ア) 岡山県国際貢献推進協議会

① 備中地域打ち合わせ会

(イ) 倉敷市国際交流協会

OBiSS

Okayama Biosignal Society

おかやま生体信号研究会

トップ

会則・設立趣意書

役員リスト

入会申込

活動予定・報告

事務局

Last update :

July 20 2010

■ おかやま生体信号研究会について

「ヒトの動き・脳波・筋電」など、生体信号の計測技術の発展はめざましく、その応用技術は、ロボット、医療・福祉機器、自動車、情報通信機器など、多くの分野で実用化されつつあります。岡山県内でも、生体信号に関わる大学等の研究者は多く、また、10社を超える企業が生体信号を用いた新技術・新製品の開発に取り組もうとしています。

このような現状を踏まえ、大学等の有志による設立委員会で検討を重ねた結果、所属組織や専門分野の壁を超えた生体信号に関わる研究者・技術者の交流・連携の場となるネットワークとして、2009年12月に「おかやま生体信号研究会」を設立しました。

OBiSS

Okayama Biosignal Society

おかやま生体信号研究会

■ 役員リスト

会長(幹事, 運営委員を兼ねる)

則次 俊郎	岡山大学大学院 自然科学研究科
-------	-----------------

副会長(幹事, 運営委員を兼ねる)

大槻 剛巳	川崎医科大学 医学部
難波 寿美夫	オージー技研株式会社

幹事(運営委員を兼ねる)

鈴森 康一	岡山大学大学院 自然科学研究科
岡 久雄	岡山大学大学院 保健学研究科
藤原 貴典	岡山大学 産学官連携本部
久野 弘明	岡山理科大学 工学部
湯浅 光行	岡山県立大学 地域共同研究機構 産学官連携推進センター
高野 和潔	岡山県産業振興財団

運営委員

薦田 哲男	岡山大学 産学官連携本部
-------	--------------

「おかやま生体信号研究会」設立趣意書

「ヒトの動き・脳波・筋電」など、生体信号の計測技術の発展はめざましく、その応用技術は、ロボット、医療・福祉機器、自動車、情報通信機器など、多くの分野で実用化されつつあります。岡山県内でも、生体信号に関わる大学等の研究者は多く、また、10社を超える企業が生体信号を用いた新技術・新製品の開発に取り組もうとしています。

このような現状を踏まえ、大学等の有志による設立委員会で検討を重ねた結果、所属組織や専門分野の壁を超えた生体信号に関わる研究者・技術者の交流・連携の場となるネットワークとして、以下のとおり「おかやま生体信号研究会」を設立しようとの結論に至りました。

この研究会は、特定産業分野が対象の縦糸型既存産学官連携クラスターとは異なり、幅広い出口イメージが描ける技術領域の生体信号を対象とする「横糸組織」です。これにより、生体信号に関する新しい研究・開発の発展と、それを活用した産業の振興が期待されます。

1. 対象とする分野

ヒトの動き・脳波・筋電・心電・血圧など、ヒトをはじめとする生き物に由来する信号の総称である生体信号に関連する技術を対象とします。

具体的には、生体信号の計測・処理技術、生体信号による機器制御技術、生体信号の診断応用・評価ならびにその応用技術などが挙げられます。

2. 目的と使命

本会は、生体信号に関心を有する研究者・技術者等のネットワークを構築して交流を活発化することにより、県内の大学等の研究機関での生体信号関連の研究・開発の高度化を図るとともに、企業・団体等での生体信号関連技術の実用化を促進して岡山県の産業活性化に寄与することを目指します。

3. 活動内容

本会の目的と使命を達成するために、次に掲げる活動を行います。

- (1)生体信号関連情報の収集・共有活動
- (2)会員相互の情報交換・交流機会の提供
- (3)共同調査・共同研究等の促進
- (4)研修会・見学会等の実施
- (5)生体信号技術を活用した産業の育成協力
- (6)その他、本会の目的達成に必要な活動

4. 対象とする会員

県内外を問わず、広く生体信号関連技術に関心を有する大学等・企業・機関等の団体または個人を会員の対象とします。

生体信号の計測から応用まで

センサ・計測技術

- ・運動系
関節角度、速度、筋力、圧力、体圧、床反力
- ・筋・末梢神経系
筋電、筋音、筋硬度
- ・呼吸系
呼吸流速、肺活量、CO₂
- ・視覚系
視線、動向反射
- ・脳神経系
脳波、脳血流、脳磁図
- ・血液循環系
心電図、心音図、血流、血圧
体温、発汗
- ・画像
サーモグラフィ、肌色
- ・バイタルサイン
- ・その他(新センサ)

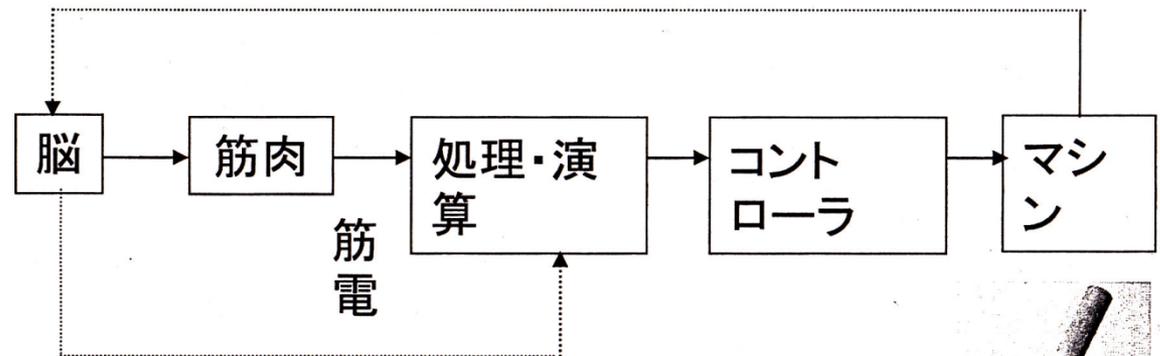
処理・演算・評価技術

- ・時間軸解析
平均、積分、振幅処理、特徴抽出など
- ・周波数解析
高速フーリエ変換
ウェーブレット
自己相関・相互相関など

応用技術

- ・機器制御 ・性能評価
義肢、パワーアシスト、ロボット、医療・福祉機器
- ・医療・診断
- ・リハビリテーション評価
- ・安全・安心技術
- ・レスキュー機器(探索)など

システム例



ブレイン・マシン・インタフェース



OBiSS

Okayama Biosignal Society

おokayama生体信号研究会

■ 活動予定・報告

- 第4回例会(平成22年9月17日 於岡山理科大学)を開催します。奮ってご参加下さい
- 第3回例会(平成22年5月31日 於川崎医療福祉大学)は盛会の内に終了しました
- 第2回例会(平成22年3月11日 於岡山大学)は盛会の内に終了しました
- 設立総会と特別講演会(平成21年12月7日 於ピュアリティまきび)は盛会の内に終了しました

「おokayama生体信号研究会」第3回例会

- 日 時：平成22年5月31日（月）、15：00～18：00
- 場 所：川崎医療福祉大学（4603講義室 講義棟4階）
- 演 題：
 1. 大槻剛巳先生（川崎医大 衛生学）
「住居環境と健康」
 2. 小野寺昇先生（川崎医福大 健康体育）
「浸水時の生体応答」
 3. 茅野 功先生（川崎医福大 臨床工学）
「中間周波磁界環境における生体影響に関する研究」
－磁界環境の計測と生体内誘導電流の推定－
 4. 望月精一先生（川崎医福大 臨床工学）
「生体内シグナル伝達因子としてのNOの計測」
- 見 学（17:00～18:00）：川崎医療福祉大学 臨床工学科研究室
- 交流会（18:00～）：川崎医療福祉大学 レストラン



小野寺先生と梶谷先生



望月先生



会長則次先生と副会長 難波氏 (OG技研)



軸屋先生



茅野先生



会場の様子



講演会後の見学会の様子